



平成27年2月1日 新町保育園

節分の次の日は立春、寒さの中にも、確かな春の芽吹きを感じるこの頃です。まだまだ寒さは残り、大人は自然と背が丸くなるところですが、子どもは「風の子」園庭からは、寒さに負けず走り回る子どもたちの笑い声が聞こえてきます。

インフルエンザが流行していますので、外から帰ったら手洗い・うがいを必ずするようにしましょう。



2月うまれのともだち

ますだ かすみさん (1さい)
かい あらたさん (2さい)
いしざき ななせさん (3さい)
しおや ときおさん (3さい)
かとう さゆこさん (3さい)
こはら ゆうたろうさん (3さい)
かわの としやさん (5さい)
ながくら しゅうせいさん (5さい)
ただ あやのさん (5さい)
てらはら みいなさん (6さい)



卒園式

3月14日(土)に予定しています。
卒園児の保護者の方のみの参加
となります。



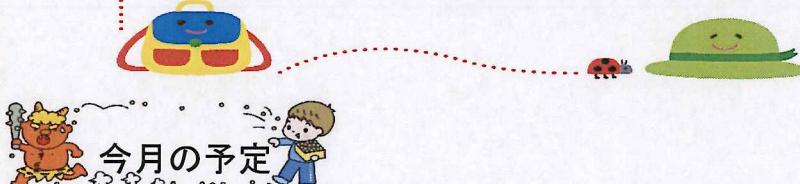
保育参観

2月7日(土)に予定しています。
時間は9時~12時まで、日頃の園
での子どもたちの様子を、ぜひご覧
下さい。11時からは保護者会総会
があります。



お別れ遠足

2月19日(木) 場所は町体育館横の広場
園児のみの参加となっています。
詳細につきましては後日お知らせ致します。



月	火	水	木	金	土
2 安全点検	3 節分豆まき	4 太鼓教室 (年中児・年長児)	5	6	7 保育参観日 保護者会総会
9 避難訓練(火災)	10 ET(年中児・年長児) 身体計測	11 建国記念日	12 かるた大会(代表4名) 身体計測	13 誕生会	14
16 バイオリン教室 リズム遊び	17 太鼓教室 (年中児・年長児)	18 人形劇観劇 (3歳以上)	19 お別れ遠足 交通指導	20 エコ保育 不審者対応訓練	21
23	24	25 スポーツ教室 (年中児・年長児)	26	27 わらべうたあそび	28

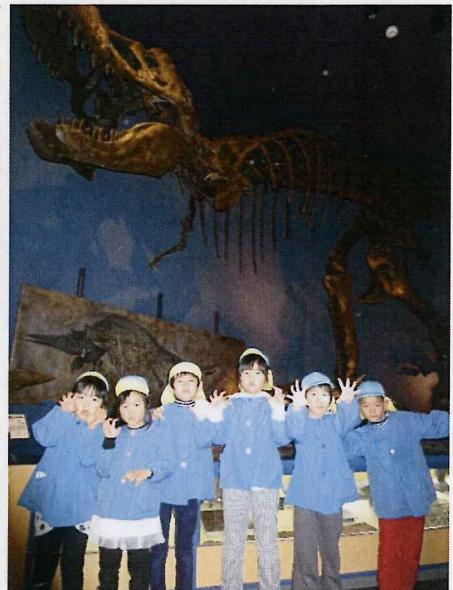
どうぐみだよい



- 就学へ向けて期待を持ち、一人一人が目標を持って意欲的に生活できるようとする。
- 自分の気持ちをしっかり伝え、相手の気持ちも考えられる心を持つ。

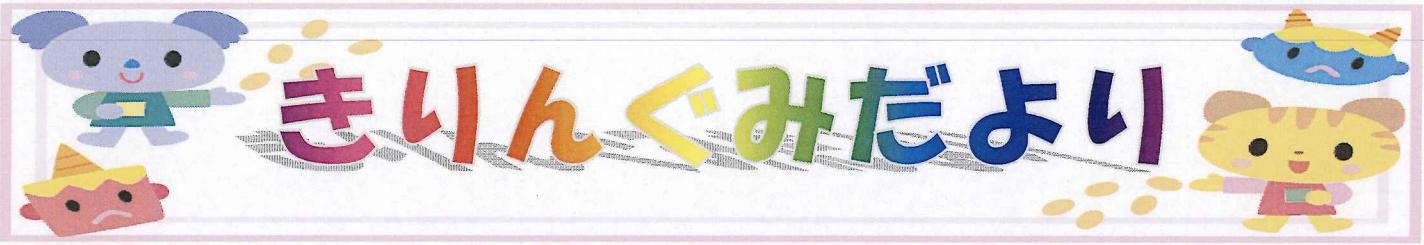
おでかけ保育

1月15日におでかけ保育で博物館に行きました。いろんな展示物をじっくり見て回り、昔の人の暮らしの様子や使っていた物など様々なことを知ることができました。大きな恐竜を見つけると歓声があがり、可愛い恐竜ポーズで写真に納まっていた子どもたちでした。



鬼のお面作り

1月16日に児童文化センターに行き、鬼のお面作りをしました。毛糸で鬼の髪の毛や眉毛を貼り、ペンで目や角を書きました。完成すると自分のお面に満足気な子どもたち、それぞれ個性あふれる作品ができあがりました。また、突然の鬼の登場がありましたがみんなで力を合わせて鬼退治することができました。



今月の目標

- ・生活の見通しを持って、自分から身のまわりのことをするように仕向けていく。
- ・身近な冬の自然に触れ、興味を持って遊ぶ。



子どもの姿

寒い日が続いているが、子どもたちは毎日元気いっぱいに過ごしています。

今年度も残り2ヶ月となりました。進級へ向けて、身のまわりのことを自分できちんとできるようにしたり、自分の思いやしてほしいことなどを保育者や友達に言葉で伝えられるように練習しています。

製作にも楽しんで取り組んでおり、年末にはしめ縄飾りを作りました。ひつじの体にお花紙をくるっとねじってのりづけしたり、自分達で育てた稲穂を添えたりして、素敵なしめ縄飾りができました。

また、折り紙製作にも一生懸命取り組みました。一折り一折り、しっかりと折り目をつけていくことがなかなか難しい子もいましたが、かわいらしいひつじの折り紙を完成させました。



・2月7日(土)は保育参観です。

おひな様を親子で一緒に製作したり、子ども達の普段の遊びの様子を見て頂けたらと思います。



おねがい

・歯ブラシに名前がない物が目立ちます。プラスチックは消えやすいです。同じものもありますので、毎週持ち帰った際にはご確認下さい。



くまぐみだより

☆ 今月の保育目標 ☆

- 寒い冬を、健康にすごせるようになります。
- 友だちや保育者と一緒に体を動かして遊ぶことを楽しむ。

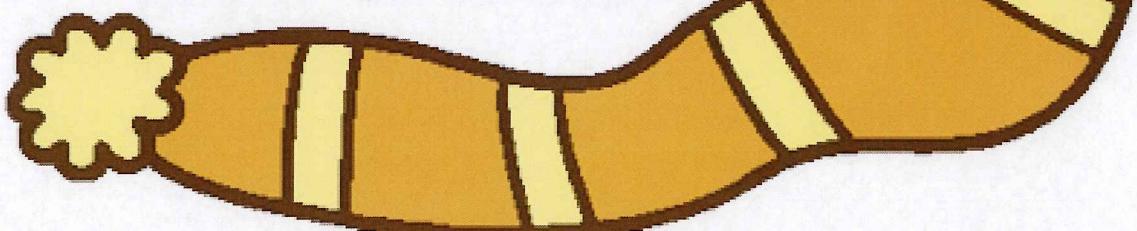


朝のおやつの後、外に出ると「寒い～」と言いながらも笑顔で嬉しそうに靴を履いています。元気に体操・マラソンをした後は、すべり台やアスレチックで遊んだり、砂場やミニハウスでままごとを楽しんだりしています。

外遊びからお部屋に入った後は、コップを使ってうがいをしています。まだ慣れない様子の子どももいますが、少しずつ、うがい手洗いが習慣づくようにしていきたいと思います。



- 今月はお別れ遠足があります。普段から足に合った靴で登園しましょう。
- 園児服は毎日着て登園しましょう。
- 2月分の絵本代は3月の絵本代と一緒に集金させていただきます。出迎えた保育士でもかまいませんので絵本代などの集金は直接手渡してください。
- 参観日は手作りおもちゃの製作をする予定です。親子で協力して楽しく作りましょう。





うさぎ(みだよ)



今月の目標

- 一人ひとりの体調に留意して、健康に過ごせるようにする。
- 戸外に出て、体を動かし、寒い冬を元気に過ごす。



おには～ そとお～



鬼のお面作りをしました。障子紙に絵の具をしみこませて、染め紙をして、カラーマスキングテープで模様をつけ、かわいらしく出来上がりました。染め紙は、手が汚れるのを嫌がって手を後ろにして、触ろうとしないお友達もいましたが、順番が来るのが待ち遠しくて、友達がやっているのを何度もぞきに来て、興味津々で見ているお友達も見られました。出来上がったお面をかぶると、とっても嬉しそうに、鏡を見に行ったり、友達と見せ合ったりしていました。

2月3日の節分の日は、このお面をかぶって、張り切って、悪い鬼を追い出したいと思います。



おねがい



自分でトイレに行ったり、着替えをしたりしています。ロンパース型のつながった下着は、トイレに間に合わなかつたり、自分で着脱をするのに、難しいようですので、上・下 別々の下着をご用意ください。

最近自分でやってみようとする意欲が見られるようになりました。ご家庭でも、一人で、頑張っているときは、そっと、見守ってあげて下さいね。

外遊びの時に、ジャンバーを着用していますが、丈の長いものや、かさばる物は、遊ぶ時に動きにくかったり、滑り台に乗る時に階段で、すそを踏んだりして、危ない時があります。子どもさんが動きやすい防寒着をご用意ください。

持ち物には記名をお願いします。薄くなって見えにくくなっています。もう一度確認していただけると助かります。(靴下に名前がない事が多いのでお願いします。)



ひよこぐみだより



保育目標

- ★天候や体調に合わせて、戸外や室内で体をたくさん動かして遊べるように環境を整える。
- ★保育士と一緒に友達と関わったり、異年齢児と交流したり遊んだりすることを楽しむ。



日に日に成長を感じさせてくれる子ども達！ご飯やおやつ時「おいしいね」と声をかけると、首を傾け、にこっ！と答えてくれたり、「うん」と言葉で教えてくれます。嫌いな物には、「イヤ」と、はっきり主張します。少しでも食べると、みんなに「すごいね」とほめられ、うれしそうに自分から食べてくれることもあります。

お着替えの順番や、給食時準備が終わり、「いただきます」のあいさつをすることなどの「まってて」も出来るようになりました。

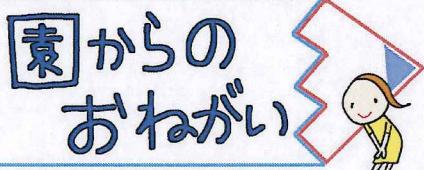
遊びのなかでも、お友達と関わることが多くなってきました。一緒にブロックを組み立てたり、ままごとでは、ボールのなかに、色々な物を入れて、お玉でまぜながら、顔を見合せ、「きゃあきゃあ」笑い、楽しさを共有しています。



2月7日(土)は保育参観です

子ども達の遊んでいる様子や食事の様子をぜひご覧ください。

進級に向けてなど、聞きたいことがありましたら、遠慮なくお聞きくださいね



- ☆ズボンの裾が長く、滑って後頭部を打つことがあります。大変危険です。調節をお願いします。
- ☆爪の伸びているお友達がいます。ひっかいたりすると、傷跡が残ることもあります。こまめのチェックをお願いします。足の爪もよろしくお願ひします。



げんきだより



厳しい寒さの中でも、元気いっぱいな子どもたち。でも、低温・低湿の冬は、かぜウイルスが大好きな季節です。かぜを寄せつけないじょうぶな体作り、環境作りに気を配り、寒い冬を元気に乗り切りましょう。

インフルエンザが流行しています。

今シーズンは、昨シーズンと比較して3週間早くインフルエンザの流行期に入りました。インフルエンザは、咳やくしゃみのしぶきや、唾液に含まれるウイルスを吸い込んだり、ウイルスが付着したものを介して感染します。咳やくしゃみなどの症状がある場合は、マスクを着用するなど咳エチケットを心がけましょう。一度感染しても違う型のインフルエンザに感染することもあるので予防に努めましょう。

インフルエンザを含め、感染症の予防には石けんによる手洗いが重要です。また、室内では加湿器等を利用して適度な湿度を保ち、定期的に換気をしましょう。そして、できるだけ人ごみを避けましょう。

ワクチンの接種を受けても

インフルエンザにかかるてしまうのはなぜ?

ワクチン接種を受けたのに、インフルエンザにかかるってしまった、という経験をされた方も少なくないと思います。

インフルエンザにかかるときは、ウイルスが口や鼻から体の中に入ってくることから始まります。体内に入ったウイルスは次に細胞に入って増殖します。この状態を「感染」といいますが、ワクチンはこれを完全に抑える働きはありません。ウイルスが増殖すると潜伏期間を経てインフルエンザの症状が現れます。これを「発症」といいます。ワクチンには、この「発症」を抑える働きが一定程度認められています。発症後、多くの方は1週間程度で回復しますが、中には肺炎や脳症などの重い合併症が現れ、入院治療が必要になったり、死亡される方もいます。これをインフルエンザの「重症化」といいます。ワクチンの最も大きな効果は、この「重症化」を予防する効果です。

正しい手洗いを

手洗いで予防できる病気はたくさんあります。正しく洗って、健康に過ごしましょう!

せっけんを泡立てて……



チェック!

指と指の間、指先、手首は洗い残しが多いよ。念入りにね

背すじびん!で元気!

寒いとつい背中を丸めてしまいますが、それでも心臓や胃、腸などが活発に働いてくれません。また、乳幼児期は背骨や、背骨を支える筋肉が発達する大切な時期。強い骨と筋肉を作るためにも、よい姿勢で過ごすことを心がけましょう。背すじびん!は気持ちいいばかりでなく、健康にもよい影響を与えるのです。





平成 27 年 2 月

丈夫な体をつくるために

子どもはいくつもの感染症にかかりながら免疫の力を獲得し、強くなっています。上手に乗り越えることができるよう、サポートしていただきたいと思います。

また普段から野菜や果物をよく食べ、バランスのよい食事をとっている子はやはり感染症にかかりにくく、こじれにくい印象があります。野菜や果物が好きで、丈夫な子どもになるように、苦手な野菜を食べたら積極的にほめるなど、ぜひ子どもに声かけをしていただきたいと思います。



かぜをひいた時の食事

気温が低くなり、寒くなってくると、かぜがはやってきます。

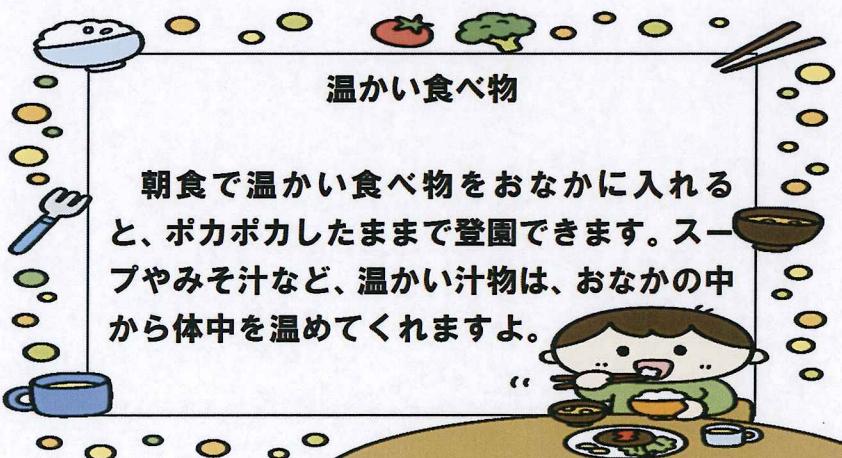
「かぜは万病のもと」ともいいます。悪化する前に早めに対応しましょう。



ポイントは水分補給と消化のよい食べ物

熱が出た時や、下痢をしている時などは、特に水分補給が大切になります。脱水症状にならないように、「こまめに少しずつ」水分を補給しましょう。かぜをひいている時は麦茶や、子ども用イオン飲料などの電解質などが入っているものもよいでしょう。

食事はエネルギーを補給し、体力をつけるためにも大切です。おかゆやうどん、野菜をやわらかく煮たものなど、消化がよくて子どもの好みや状況に合わせたものにしましょう。



朝食で温かい食べ物をおなかに入れると、ポカポカしたままで登園できます。スープやみそ汁など、温かい汁物は、おなかの中から体中を温めてくれますよ。

なぞなぞ

しるものりょうりを すぐう
ねこのような なまえの どう
ぐ なあに？

こたえ…おたま
わからないときは、おかあ
さんにきいてみて！